

夏休み！



統計グラフに挑戦してみませんか？



統計グラフコンクールへの応募のきまり

1. 統計グラフを作るときのきまり

(1) 資料のあつめかた 第1・2部(1～4年)

自分で観察したり、まわりの人からアンケートなどをとってまとめたものにかぎります。

(2) 用紙 ケント紙(模造紙、方眼紙はつかわない)

(3) 作品の大きさ 72.8cm × 51.5cm (B2判)

(4) 作品につけるもの

作品のうらに貼付様式(なまえ・住所・学校名などを書いたもの)をはりつける。
統計表をつける(観察記録・資料などをA4用紙にまとめる)。

2. 準備するもの

- | | |
|-------------------|---------------|
| ☆ケント紙(白またはカラーケント) | ☆絵ふで(太ふで、細ふで) |
| ☆グラフ用紙(したがき用) | ☆えんぴつ |
| ☆カーボン紙 | ☆ものさし |
| ☆トレーシングペーパー | ☆じょうぎ |
| ☆ポスターカラーなど | ☆コンパス |
| ☆はけ | |

作品の作り方

1. テーマをきめよう！！

きょうみのあることなどについて、クラスみんなにアンケートして、それをもとにグラフにします。

身近なテーマ(学校・友だち・習いごとなど)についてしらべるとまとめやすいかもしれません。

例) かぞく にこここ お手つだい

2. きめたテーマについて、しらべよう！！

(1) 自分でクラスの仲間からアンケートをとったり、観察したりする。

(2) 本や雑誌、新聞、インターネットをつかって、しらべてみる(図書館にもいってみよう♪)。

【ちゅうい！】

○第1・2部(小学生4年生まで)については自分で調査・観察したものにかぎります。

3. しらべたことを整理しよう！

○A4の用紙にしらべたことを整理します。次のことは紙にかいておこう。

①いつアンケートをとったのか？どれくらいの間観察したものなのか、日付をかく。

②誰に聞いたのか、何人に聞いたのか、なにを観察したのかがわかるようにしよう。

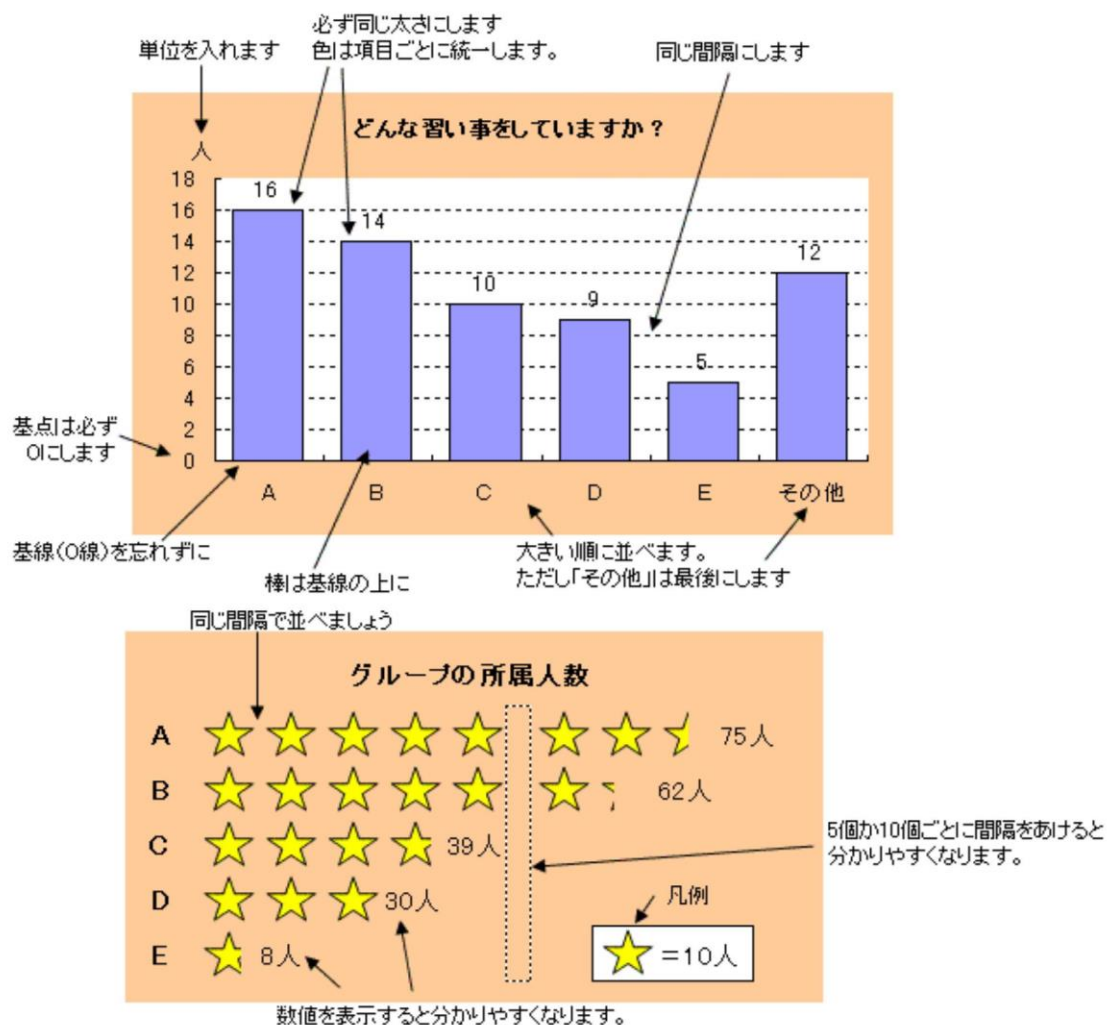
ここで整理したデータは、出来上がった作品のうらに貼るので、作品の一部だとおもって、ていねいに作りましょう！

4. タイトル・見出しをかんがえよう！

タイトルや見出しは1番めだつところなので、くふうしてすてきなタイトルをかんがえよう！また、文字が小さすぎると見にくくなります。逆に大きすぎて書ききれなかった！ということのないようにしましょう。

5. グラフの種類をきめよう！

棒グラフと絵グラフ（単位グラフ）



6. レイアウトをかんがえてから下がきをしよう！

用紙^{ようし}の中のどこにどれくらいのおおきさで、見出し^{みだし}やグラフ^{はいち}を配置^{はいち}するかをかんがえます。わかりやすく楽しいグラフになるようにくふうしてみてください。

下がきしたものに色ぬりなどをして、作品^{さくひん}を完成^{かんせい}させます。また、塗^ぬった絵^えの真^まやはり紙^{がみ}がはがれないように、ちゅういしましょう。

絵^えの真^まはポスターカラーをつかうと美しく仕上^{うつく}がり、印象^{しんしょう}もよくなります。

7. もう一度^{いちど}チェックをしよう！

さいごにつぎの点^{てん}についてチェックしてみよう！

- (1) 誤字・脱字^{ごじ・だつじ}、数値^{すうち}のケタまちがいはありませんか？
- (2) 書きおとしはありませんか？
- (3) アニメやマンガなどの絵^えや写真^{しやしん}をつかってませんか？
- (4) 用紙^{ようし}のサイズは正しい^{ただ}ですか？「72.8cm×51.5cm」(B2判)
- (5) アンケートや観察^{かんさつ}したものをまとめた資料^{しりょう}を作品^{さくひん}の下^はに貼りつけましたか？
資料^{しりょう}が3枚^{まい}以上^{いじょう}になるときはA4判^{ふうとう}の封筒^{さくひん}にいれて作品^{さくひん}といっしょに応募^{おうほ}してください。

※(3)(4)(5)は、統計^{とうけい}グラフコンクールに応募^{おうほ}するときはかならずチェックしましょう。

テーマ・題名の参考例

- きょうだい何人？
- いちねんせいはあそびマン
- いちねんせいってちょっぴりたいへん
- しょうらいはなにになりたい？
- はみがきしてますか
- はやくこいこい なつやすみ
- おてつだい だいすき
- あさはなにをたべてる？
- スポーツだいすき
- 気をつけて！ たのしいかえりみち
- まけないよ！ むしばくん
- わたしたちのあそび
- たのしいならいごと
- はやくかえってねおとうさん
- やすみじかんってたのしいね
- ぼくわたし おふろだいすき
- だいすきなきゅうしょく！！
- やさいすきですか
- みちくさするとあぶないね
- おんがくだいすき
- 学校も先生もだいすき
- いろいろやってるよ ならいごと
- あいさつってすてきだな
- こんなにおよげるようになったよ

パソコン統計グラフのご紹介♪

きみもデジタルクリエイター

統計グラフコンクールでは、パソコン統計グラフの部にて、パソコンを使って作った作品も募集しています！

「絵が不得意」でも大丈夫、センスで勝負！

○必要なもの

パソコンとプリンタ

グラフを作るためのソフト

ワープロソフト(ワードなど)

表計算ソフト(エクセルなど)

グラフィックソフト(フォトショップ、イラストレータなど)

○用紙

ケント紙(模造紙、方眼紙の使用は禁止。大きさは72.8cm×51.5cm)

○内容、審査基準

手書きの統計グラフと特に変わりません。

○その他

作品の裏には、パソコン統計グラフの部専用の出品票を貼り付けます。

(長野県のホームページにてダウンロードできます)

作ってみよう！

- ・文字を変形させたり、影をつけたり、パソコンならではの効果的な演出を心がけましょう。
- ・パソコンでグラフを作ると、様々な色のくみあわせを試すことができます。
- ・パソコンの画面の色と、プリンタで打ち出した色にはくいちがいがあることに注意！
- ・「グラデーション」という、エアブラシを使ったような効果や、グラフに影をつけることで見た目は大きく変わります。
- ・効果は使いすぎないことが大切です。見る人のことを考え、くどい表現にならないように注意しましょう。